

PRESS RELEASE



2021年10月21日(木)
スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

報道関係者各位

名古屋市 SDGs 推進プラットフォームに スターキャットが参加 ～社内外において SDGs の普及活動を推進～

スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：松下寿昭、以下「スターキャット」）は、「SDGs（持続可能な開発のための目標）」の取り組みを推進するため、名古屋市が設置した「名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム」に参加いたしました。

スターキャットでは、社内自販機からペットボトルを減らしたり、弊社が運営するミニシアター「伏見ミリオン座」と「センチュリーシネマ」（愛知県名古屋市）のカフェにおいて、消費期限の長い食材を使用したりするなど、SDGs への取り組みを推進しています。また、自社チャンネル「キャットチャンネル」において SDGs 関連の番組を制作したり、SDGs について知り・学ぶきっかけを提供するための映画祭を主催したりするなど、社内のみならず、社外にも広く SDGs への理解を深めてもらうための活動を実施しています。

今回の参加にあわせ、スターキャットでは、他会員との連携を図りながら、SDGs への取り組みをより一層促進してまいります。



名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム

名古屋市 SDGs 推進プラットフォームは、名古屋市域全体における SDGs の取り組みの一層の向上を図るため、SDGs の理念に基づいて持続可能な地域・社会づくりに取り組む企業・団体・大学等を会員とするものです。プラットフォームに登録した会員の取り組み等について発信するとともに、会員同士の連携強化やパートナーシップ構築を促進することで、産官学民で SDGs の推進力を生み出し、「世界に冠たる NAGOYA」を実現していきます。現在、159 団体が登録しています（2021 年 10 月 18 日現在）。
※参考：<https://sdgs-pf.city.nagoya.jp/>

スターキャットの取り組み

◆概要（予定を含む）

- ・社内設置の自動販売機においてペットボトル飲料の商品数を減らすとともに、ごみを減らし環境への影響を考慮します。
- ・事業による電気使用量・ガソリン消費量を計算し、使用量の削減や太陽光発電の実施による CO2 排出量の削減を目指します。
- ・食品ロスを減らすために、弊社運営の映画館のカフェにおいて、消費期限の長い食材を使用します。
- ・自社チャンネルで SDGs 関連の番組を制作します。
- ・SDGs について知り・学ぶきっかけを提供するための映画祭を 11 月に主催します（<https://nishiki2-sdgsff.com/>）。



◆他会員との連携

- ・ケーブルテレビの番組制作と自主チャンネルでの放送、映画館を利用したイベント開催などにより、地域の SDGs 取組みと連動したり、他会員の活動を紹介したりすることができます。

◆他の会員と連携して取り組みたい課題

・地域密着企業として、名古屋・東海エリアの観光事業を盛り上げたり、フードロスの削減に取り組んだりするなど、SDGsを通じて地域への貢献を深めたい。

◆SDGs17 ゴールのうちスターキャットが注力する分野

・目標1 [貧困]

あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。

・目標2 [飢餓]

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

・目標6 [水・衛生]

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

・目標7 [エネルギー]

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。

・目標8 [経済成長と雇用]

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。

・目標11 [持続可能な都市]

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

・目標12 [持続可能な消費と生産]

持続可能な消費生産形態を確保する。

・目標13 [気候変動]

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

・目標14 [海洋資源]

持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

・目標15 [陸上資源]

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

1990年10月から名古屋市中区にて放送サービスを開始し、その後、通信サービス、映画興行も展開してきました。特に通信サービスでは、光ファイバーによる超高速インターネット（FTTH・FTTB）をはじめ、光同軸ハイブリットネットワークを利用したものなど、多彩なサービスを展開しています。

「RBB SPEED AWARD 2020」においては、Wi-Fi速度の部（スマートフォンによるWi-Fi接続）CATV部門（全国・東海）で最優秀賞を受賞しました。

また映画興行では、名古屋市で2館（伏見ミリオン座・センチュリーシネマ）の映画館を運営すると共に、配給・宣伝および屋外上映等幅広く映画事業を展開しています。

【会社概要】

■社名:スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社 ■URL:<https://www.starcat.co.jp/>

■本社所在地:愛知県名古屋市中川区高畑 4-133 ■代表取締役社長:松下 寿昭

■資本金:26 億 8,500 万円

■サービス提供エリア:名古屋市(守山区・緑区をのぞく)、北名古屋市、岩倉市、江南市、清須市の一部(西枇杷島町・春日)、豊山町

■主な業務内容:通信事業/放送事業/映画事業

■事業内容:

1990年10月から名古屋市中区にて放送サービスを開始し、その後、通信サービス、映画興行も展開してまいりました。特に通信サービスでは、光ファイバーによる超高速インターネット(FTTH・FTTB)をはじめ、光同軸ハイブリットネットワークを利用したするなど、多彩なサービスを展開しています。「RBB SPEED AWARD 2020」においては、Wi-Fi 速度の部(スマートフォンによる Wi-Fi 接続)CATV 部門(全国・東海)で最優秀賞を受賞しました。